取扱説明書

吸じん
オービタルサンダー ミニ
GSS 140A型

アース不要
の二重絶縁

このたびは、弊社吸じんオービタルサンダー ミニをお買い求めいただき､誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意

リサイクルのために

本製品について

使い方

困ったときは

お手入れと保管

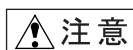
付　録

安全上のご注意

◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

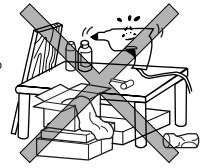
なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた吸じんオービタルサンダーミニには、当てはまらない項目も含まれています。

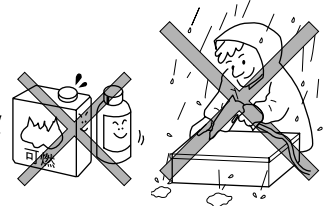
⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。

◆ 作業場は十分に明るくしてください。

◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

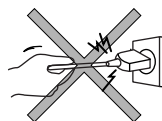
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

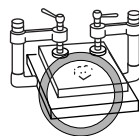
11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。

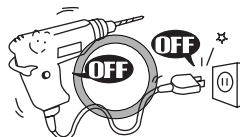
◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

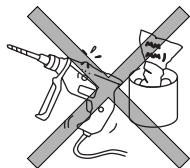
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

吸じんオービタルサンダーミニについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。
ここでは、吸じんオービタルサンダーミニをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

◆ 表示を超える電圧で使用しますと、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。

2. 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。

◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。

3. 使用中は、回転部に手や顔を近付けないでください。

◆ けがの原因になります。

4. 使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。

◆ 感電や故障の原因となります。

5. 加工材料は、確実に固定してください。

◆ 確実に固定されていないと、けがの原因になります。

6. モーターを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。

◆ けがの原因になります。

7. 本機内に、液体が浸入するような作業は避けてください。

◆ 感電や故障の原因になります。

8. **誤って落としたり、ぶつけたときは、サンディングペーパーや機体などに破損、亀裂や変形がないことをよく点検してください。**
   ◆ 破損、亀裂があるとけがの原因になります。

9. **使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。**
   ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。

10. **石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。**
   ◆ 行いますと、健康を害します。

11. **作業中は、防じんマスク・保護メガネ等を着用し、吸じんを行ってください。**
   ◆ 作業中に発生する粉じんは健康を害します。

⚠ 注　意

1. **サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**

   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. **本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が身体に接触していないことを確認してください。**

   ◆ 接触したままスイッチを入れますと、けがの原因になります。

3. **本機を無理に強く押しつけて使用しないでください。**

   ◆ モーターやサンディングベルトの寿命を短くするだけでなく、けがの原因になります。

4. **高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。**

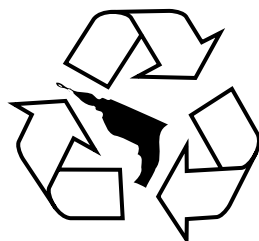
   ◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。

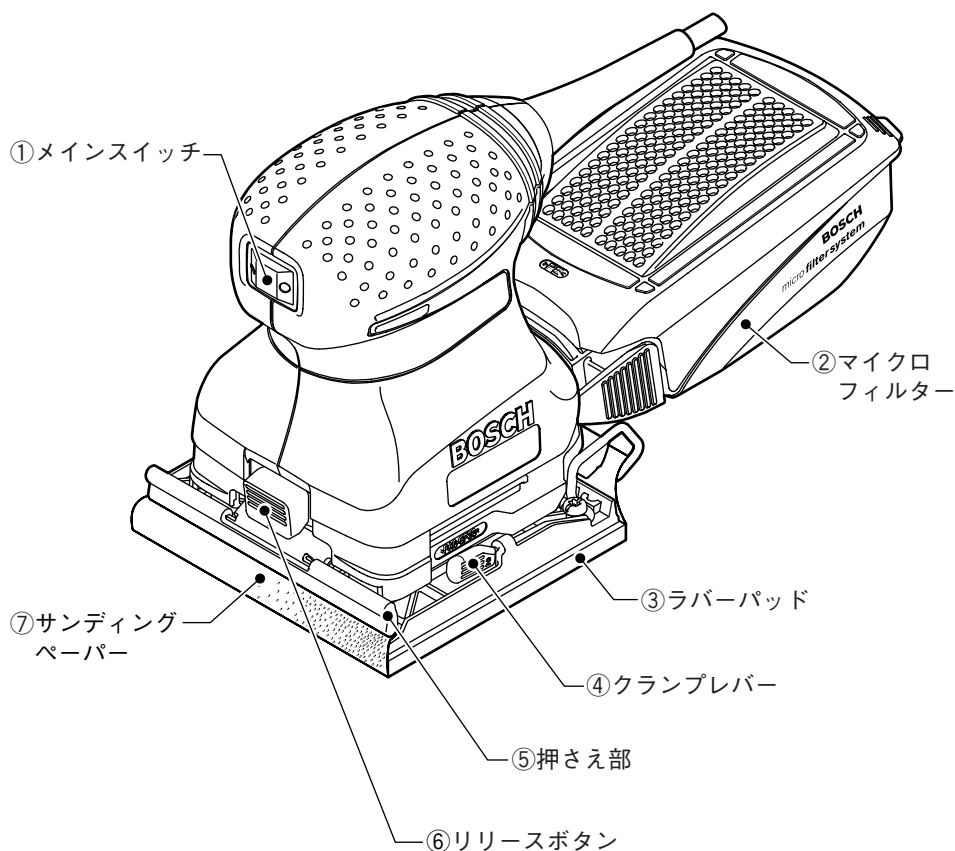
資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。

電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。

本製品について

使用用途

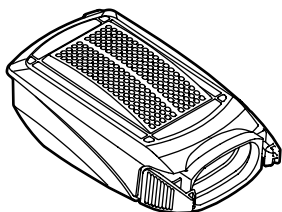
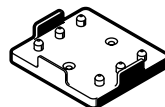
◆ 木材、プラスチック、金属等のフラットな面の研磨に最適です。

・表面仕上げ　　・塗装はがし
・塗装下地仕上げ　・金属の錆落とし

各部の名称

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

型　番	GSS 140A
消費電力（入力）	180 W
定格電圧	AC100 V（50/60 Hz）
回転数（無負荷時）	12000 min^{-1} {回転／分}
ストローク（無負荷時）	24000 min^{-1} {回／分}
オービットダイヤ（軌道）	1.6 mm
吸じん機構	マイクロフィルターシステム
質　量	1.4 kg
サンディングペーパーサイズ マジック式 クランプ式	 115mm×107mm 114mm×140mm
ラバーパッドサイズ	113mm×105mm

標準付属品

マイクロフィルター
品番：2 605 411 203

パンチングツール
品番：2 610 920 650

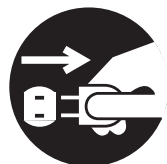
◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

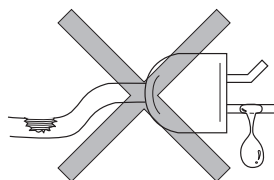
使い方

作業前の準備をする

⚠警告

◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

使用電源を点検する

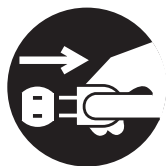
- 単相　AC100 V（50/60 Hz）か？
- コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？

サンディングペーパー（別売）を選ぶ

作業や材料に合わせてサンディングペーパーを選択してください。

red:Wood ………… 軟硬木材、金属の研磨
white:Paint ………… 木材、金属の研磨・塗装はがし

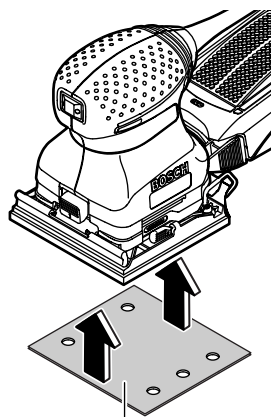
サンディングペーパーを取り付ける・取り外す

⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、取り付け・取り外し作業をしてください。

マジック式サンディングペーパーの取り付け

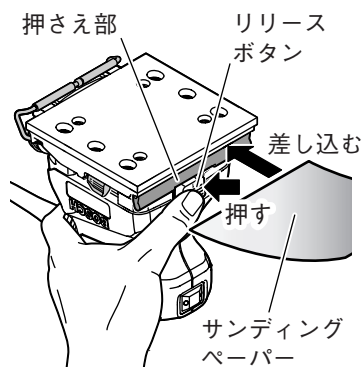
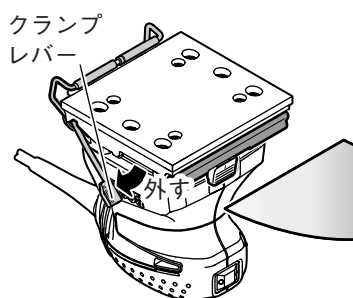
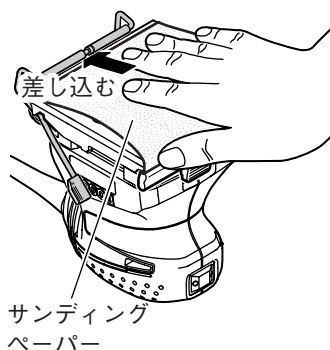
☞ マジック式サンディングペーパーは、ボッシュ純正品をご使用ください。

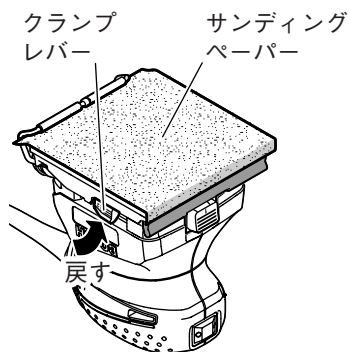
1. ラバーパッド③に付着したゴミ等を取り除きます。
   ラバーパッド③の取り付け面にゴミ等が付着していると、サンディングペーパーがしっかりと取り付けられないことがあります。

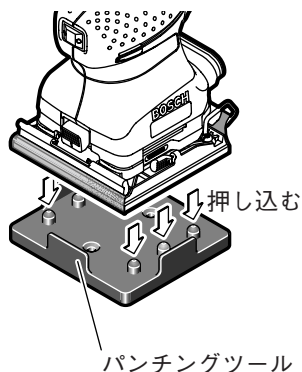
2. マジック式サンディングペーパー⑦の穴の位置が、ラバーパッド③の吸じん用穴の位置と合うようにして、軽く押しつけて装着します。

マジック式サンディングペーパーの取り外し

マジック式サンディングペーパー⑦の端を持ち上げ、引きはがします。

クランプ式サンディングペーパーの取り付け

1.「リリースボタン⑥」を押しながら、サンディングペーパー⑦を押さえ部⑤とプレートの間に差し込み、「リリースボタン⑥」から手を離します。

2. クランプレバー④を内側に押し込んで外します。

3. サンディングペーパー⑦を、ラバーパッド③に合わせて折り曲げ、反対側の端をクランプレバー④の赤いローラーの下に差し込みます。

4. サンディングペーパー⑦をぴんと張って押さえ、クランプレバー④を元の位置に戻します。

☞ サンディングペーパー⑦は、たるみが無いよう十分に張ってください。たるみがあると、仕上面にむらができたり、サンディングペーパー⑦が破損したりします。

5. パンチングツールの角と、ラバーパッド③の角を合わせて押し込み、吸じん用の穴をあけます。

使い方

クランプ式サンディングペーパーの取り外し

1. クランプレバー④を内側に押し込んで外します。
2. クランプレバー④の赤いローラーの下から、サンディングペーパー⑦を引き出します。
3. 「リリースボタン⑥」を押しながら、サンディングペーパー⑦を取り外します。

ラバーパッドを交換する

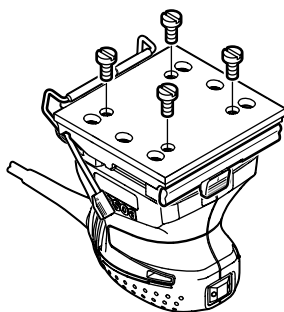
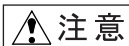
傷付いたまたは摩耗したラバーパッドは必ず交換してください。

1. サンディングペーパー⑦を取り外します。

2. 取り付けネジ4本を緩め、ラバーパッド③を取り外します。

☞ マイナスドライバー（刃幅6mm）またはトルクスドライバー（T-20）を使用してください。

3. 取り付けるラバーパッドのネジ穴と吸じん用穴が、本体の穴と合うように置き、取り付けネジを締めます。

使い方

マイクロフィルターを取り付ける・取り外す

注意

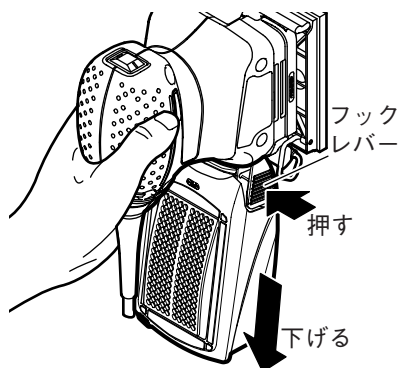
◆ 長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をおすすめします。

取り付け

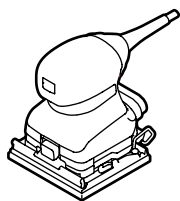
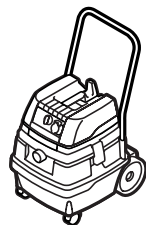
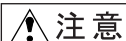
マイクロフィルター②を開口部に合わせてから、フックがかかるまで差し込んで取り付けます。

取り外し

図のようにサンダー本体を持ち、左右のフックレバーを同時に押しながら、マイクロフィルター②を下げて取り外します。

マイクロフィルター②と本体との接続部を上向きにすることにより、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。

吸じんシステム（別売）と接続する

⚠ 警告　◆ 研磨すると火花が出る可能性のある場合は接続しないでください。

吸じんアダプター、吸じん専用ホースを介して、ボッシュ・マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業をすることができます。
（吸じんアダプター、吸じん専用ホース、ホースアダプター、マルチクリーナーは別売）

吸じんオービタルサンダーミニ	吸じんアダプター（別売）	吸じん専用ホース 5 m （別売）	ホースアダプター（別売）	マルチクリーナー（別売）
GSS140A	2 600 306 007	1 610 793 002	1 609 200 933	GAS 25 GAS 50

作業する

⚠注意

◆ 金属の研磨に使用したサンディングペーパーは、他の材質の研磨に使用しないでください。

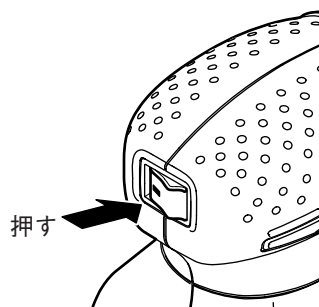
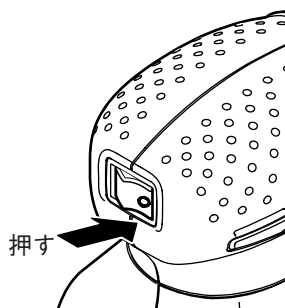
① 電源プラグを電源コンセントに差し込む

⚠警告

◆「メインスイッチ①」がONの状態になっていないことを確認してから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

② 材料に押しあてて、「メインスイッチ①」をＯＮにする

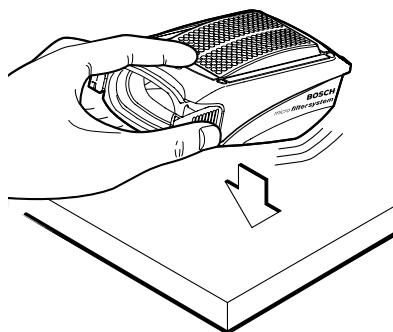
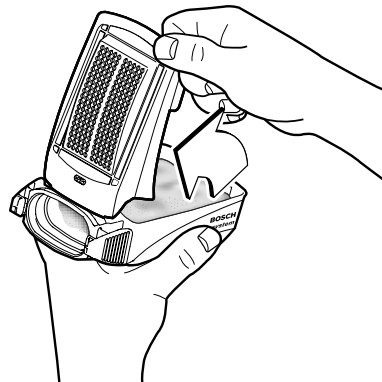
スイッチのON/OFF

スイッチON：「メインスイッチ①」を
"Ｉ"の位置に倒します。

スイッチOFF：「メインスイッチ①」を
"Ｏ"の位置に倒します。

粉じんを取り除く

⚠警告

◆ 下記の状態になったとき、発火する恐れがあります。作業の終了ごと、マイクロフィルターから、粉じんを取り除くようにしてください。

● 金属加工中に発生した火花を吸じんした。
● ニスの粉じんと、ポリウレタンの粉じんやその他化学物質の粉じんが混ざってしまった。
● 長時間の作業で、熱くなったサンディングペーパーの破片を吸じんした。

1. 取り外したマイクロフィルター②を、図のようにかたい表面の所に数回軽く当てます。
粉じんがマイクロフィルター②の底部に集まり、後処理がしやすくなります。

2. マイクロフィルター②のカバーを図のように外し、マイクロフィルターの底部にたまった粉じんを処理します。

3. マイクロフィルターのひだの部分をやわらかいブラシなどで清掃します。

困ったときは

故障かな？と思ったら

①『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　　状	原　　因	対　　処
「メインスイッチ①」をONにしても、作動しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込む
吸じんしない	マイクロフィルター②が目詰まりしている	マイクロフィルター②を清掃するか、新しいものと交換する
	サンディングペーパー⑦とラバーパッド③の穴がずれている	正しく装着する
	ボッシュマルチクリーナーと正しく接続されていない（吸じんシステム使用の場合）	正しく接続する（18ページ「吸じんシステムと接続する」参照）
「メインスイッチ①」をOFFにしても、作動したまま止まらない	内部パーツの不良	修理を依頼する

修理を依頼するときは

◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。

◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル　0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

＊電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道

〒003-0873　北海道札幌市白石区米里3条2-6-33
TEL 011-875-2388　FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター

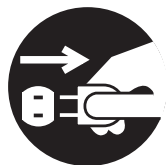
〒360-0107　埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39
ゼクセルロジテック内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡粕屋町的野741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

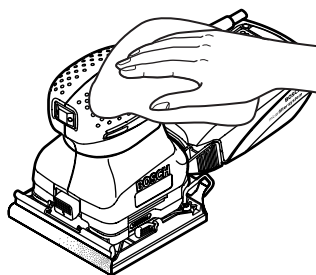
お手入れと保管

⚠警告

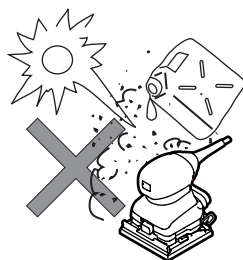
◆ お手入れのときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

クリーニング

通風口などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保　管

吸じんオービタルサンダーミニを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 雨風にさらされたり、湿度の高いところに置かない
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

付　　録

材　　　料	サンディングペーパー粒度 粗削り	仕上げ
塗装はがし（金　属）	180	−
塗装はがし（木　材）	40	120
塗装面への研　磨	120	180
木材の研磨	80	180
合板の研磨	180	−

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http//www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンター フリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00〜午後 6：00）

＊電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

2 609 140 299 (01/05)

EMA-GSS140A